

四国 S J C D オープンセミナー 2 0 1 0

Solutions for Dental Esthetic (チームアプローチを通じて)

講師 日高豊彦先生 高橋健先生 今麻樹子先生

日時 平成 2 2 年 5 月 2 3 日 (日) 10:00~16:30

場所 株式会社マルミ歯科商店 4F 会議室
高知市南はりまや町 2-16-3 TEL 088(883)2201

定員: 80 名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

受講料 ・ 歯科医師 : 10,000 円 ・ 技工士 : 6,000 円 ・ 歯科衛生士 : 3,000 円
・ 他地区 SJCD 会員 : 6,000 円 (受講料には, 昼食代を含みます)

申込方法 四国 SJCD 研修会申込書にご記入の上、FAX でお申し込みください。
受講料は下記の銀行口座宛にお振込みください。

(受講料のお振込みをもちまして正式なお申し込みとさせていただきます。)

申込先 岸本歯科 FAX : 088(882)1905 TEL : 088(882)1900

振込先 四国銀行潮江南 (ウシオエミナミ) 支店 普通預金 0575086
四国 SJCD 会計 松岡俊夫 (シコクエスジェーシーデー カイケイマツオカトシオ)
TEL : 088(833)6406

< 四国 SJCD 研修会申込書 > 平成 2 2 年 ____ 月 ____ 日

1 参加者氏名 ・ _____ ・ _____ ・ _____

・ 歯科医師 : () 名 ・ 技工士 : () 名 ・ 歯科衛生士 : () 名

・ 他地区 SJCD 会員 () 名

2 歯科医院名・所属団体名 (_____)

3 住所 〒 _____

TEL :

FAX :

四国 S J C D オープンセミナー 2010

Solutions for Dental Esthetic (チームアプローチを通じて)

抄録：

総義歯の時代から、有歯顎咬合の時代、歯周病治療に続く歯周補綴、インプラント治療、接着性ポーセレン修復そして本格的な予防の時代と歯科医学は年代と共に進歩しその厚みを増してきました。こういった治療手法やエビデンスは、やはり事のように活用されるのではなく、蓄積され統合されていかなければなりません。つまり予防処置のみの患者から大規模な修復治療を必要とする患者まで、高い予知性という目標に対する診査・診断に差異が有ってはならないと考えています。また、疾病対策としての歯科治療が完結されつつある現代において、機能の回復とその永続性を重要視するあまり、審美性を付加価値と考えるのは医療側の認識であり、患者にとっては審美性の回復が最大の要求である場合も少なくないように思います。元来、歯科医療は機能と審美の両立により健康を回復しようとする医療であり、言い換えるなら機能を追求することが審美を達成する事であり、審美を追求することが機能を回復することにつながるのだと思います。今回は、各種修復治療の治療目標を整理すると共に、診断からメンテナンスまでを臨床例を通して提示し、私たちがチーム医療として、どう取り組んでいるかを解説したいと思います

日高豊彦

略歴

1982年 鶴見大学歯学部卒業

1982年 日高歯科クリニック開設

2006年 鶴見大学歯学部第2総合診療科診療教授

所属・認定医等 歯学博士、IAOMS 会員、AO 会員、AMED 会員、日本口腔外科学会会員、日本顎咬合学会指導医、東京 SJCD 副会長、SJCD ベーシックコースインストラクター、ノーベルバイオケア社公認インストラクター

著書『Solutions for Dental Esthetic』クインテッセンス出版株式会社
『基本歯冠修復治療』；医歯薬出版株式会社，その他

高橋 健 (歯科技工士) Dental Laboratory Smile Exchange

略歴

1995年 東北大学歯学部附属歯科技工士学校卒業

1997年 東京医科歯科大学歯学部附属歯科技工士学校実習科卒業

1997年 日高歯科クリニック勤務

2003年 ペルーラ AOSHIMA セラミックコース修了

2005年 ペルーラ AOSHIMA アドバンスコース修了

2006年 Dental Laboratory Smile Exchange 開設

所属・認定等 SJCD 会員、ペルーラグループメンバー、Hawaii Mid Pacific Session 主催、東北大学歯学部附属歯科技工士学校非常勤講師、東京医科歯科大学歯学部附属歯科技工士学校非常勤講師

著書『MASTERPIECE：多種類のセラミックマテリアルを用いたフルマウスリコンストラクション』；
Quintessence of Dental Technology, Vol138, March, 3-5, 2005.

『Laboside Suggestion』連載；補綴臨床，医歯薬出版株式会社，Vol138-43，2005.

今 麻樹子 (歯科衛生士)

日高歯科クリニック

略歴

2002年 新東京歯科衛生士学校卒業

所属・認定等

SJCD 会員、東京 SJCD ハイジニストコースインストラクター